

4月に文部科学省による「全国学力・学習状況調査」が6年生を対象に実施されました。これは、児童の学力や学習状況を把握・分析し、指導上の課題を明らかにするとともに、学校における指導方法の工夫や改善に役立てることを目的として実施されるものです。

本校では、調査結果を分析し、児童の学力向上に向けた取組について検討しましたので、その概要をお知らせします。

## 1 本校の調査結果

| 教科(問題数) | 国語(13 問) | 算数(16 問) |
|---------|----------|----------|
| 全国との比較  | 同程度      | 同程度      |

### 平均正答数比較の基準(全国)

| 平均正答数比較<br>の基準(全国) | -2 | -1   | 0   | +1   | +2 |
|--------------------|----|------|-----|------|----|
|                    | 低い | やや低い | 同程度 | やや高い | 高い |

## 2 国語科の結果より

「読むこと」の領域では全国平均より高い結果が見られました。一方、「書く」の領域では課題が見られました。問題別にみると、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える力に課題が見られました。

### 国語科の授業で取り組むこと

- ・目的や条件に応じて、自分の考えとその理由を明確にしながら書く活動を積極的に取り入れます。
- ・モデルとなる文章を参考にしながら、筋道の通った文章を書く力を育成します。
- ・書いた文章を読み返し、内容や表現を見直す推敲の習慣を身に付け、表現力の向上を図ります。

## 3 算数科の結果より

「図形」や「測定」「データの活用」の領域では全国平均より高い結果が見られました。一方、「変化と関係」の領域では課題が見られました。

問題別にみると、表や資料から条件に合う必要な情報を読み取り判断すること、数量の関係を説明すること、自分の考えの根拠を整理し、説明することに課題が見られました。

### 算数科の授業で取り組むこと

- ・具体物や図、表、グラフを活用しながら、必要な情報を読み取り、数量の関係を理解する学習を充実させます。
- ・答えだけでなく、その理由や考え方を式や図と関連付けながら説明する活動を積極的に取り入れます。
- ・問題に応じて必要な情報を選択し、根拠を整理しながら判断したり説明したりする力を育成します。
- ・友達との話し合いや発表を通して、自分の考えとその根拠をわかりやすく伝える学習を充実させます。

---

## 4 質問調査の結果より

質問調査の結果から、多くの児童が学校生活を前向きに捉え、安心して学習に取り組んでいることが分かりました。

- ・自分にはよいところがあると感じている児童や、幸せな気持ちになることがあると答えた児童が多く、自己肯定感や前向きな気持ちをもって生活している様子が見られました。
- ・地域や社会をよりよくするために何かしてみたいと考えている児童が多く、社会や地域とのつながりを意識しながら生活しようとする姿勢が見られました。
- ・学校に行くのは楽しいと感じている児童が多く、友達や教職員との関わりの中で、安心して学校生活を送ることができています。
- ・一方で、スマートフォンやテレビ、ゲーム、SNS、動画視聴に費やす時間が長い傾向が見られました。生活習慣や学習時間とのバランスを意識し、時間を上手に自ら管理する力を育てていくことが課題です。

---

## 5 今後の取組

本校では、今回の調査結果を踏まえ、以下の取組を進めていきます。

### 基礎・基本の定着

- ・習熟プリントや補充学習を活用し、一人一人の実態に応じた支援を行いながら、基礎・基本の確実な定着を図ります。
- ・つまづきを早期に把握し、個に応じた支援を行います。
- ・「わかった」「できた」を実感できる学習活動を積み重ね、学習意欲の向上につなげます。

### 授業改善

- ・児童同士のつながりを大切にし、対話や交流を通して学びを深める授業づくりを進めます。
- ・自分の考えをまとめたり説明したりする学習活動を充実させます。
- ・ICT 機器を効果的に活用しながら、主体的に学ぶ力を育てます。

### コミュニケーションタイム

- ・月1回のコミュニケーションタイムを活用し、互いのよさを認め合いながら、よりよい人間関係づくりを進めます。
- ・自分の思いや考えを伝えたり、相手の話を受け止めたりする力を育てます。そして、安心・安全な集団づくりを進めることを目指します。

### 家庭学習

- ・「家庭学習の手引き」を活用し、家庭学習の進め方や学び方を身に付けられるよう支援します。
- ・予習や復習、自主学習の習慣化を図り、自ら計画的に学習に取り組む力を育てます。

### 家庭・地域との連携

- ・スマートフォンやテレビ、ゲーム、SNS、動画視聴の時間について家庭と連携し、望ましい生活習慣を自らつくり出す力を育みます。
- ・地域や社会とのつながりを意識し、よりよい社会づくりに参画しようとする態度を育成します。

今後も、今回の調査結果を学校全体で共有し、授業改善や学習習慣の確立に取り組むことで、一人一人の児童の学力向上につなげて参ります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。